

海外への取り組み



井上石灰工業株式会社
国際事業本部 本部長 取締役 佐々木 明

井上石灰工業株式会社

① 会社概要

創 業 : 明治17年
(創業136年)

売 上 : 29億8千万円

設 立 : 昭和35年6月

資 本 金 : 2,000万円

従 業 員 数 : 63名

所 在 地 : ① 蛭が丘オフィス (南国市蛭が丘)

② 本社工場 (南国市稲生)

③ R&D・仁井田工場 (高知市仁井田)

④ 育種R&D (香南市山北)



② 製品概要



工業分野 (ゴム・樹脂)

自動車などの
工業用ゴム・樹脂等の添加薬品

・ **META-Z** ・ VESTA ・ NICC ・ QC-X

農業分野 (農薬・肥料)

農薬（無機銅殺菌剤）や肥料、新品種作出

・ **ICボルドー** ・ ボルトップ ・ 肥料用消石灰
・ **育種事業（新事業分野）**

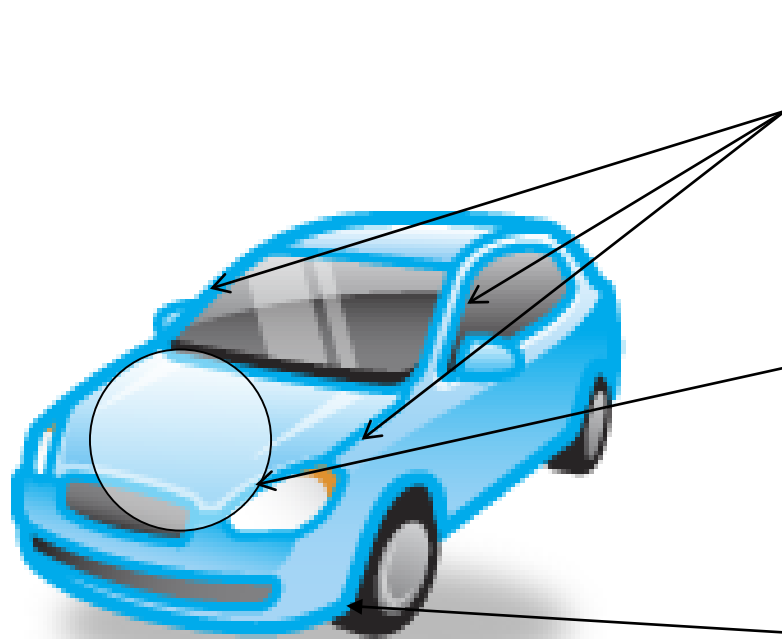
医療食品 分野

医薬、試薬、食品添加物、化繊用

・ 高純度カルシウム ・ 食品添加用カルシウム
・ MAC ・ 黒潮丸

②-1 製品～工業分野～

自動車向けゴム・樹脂用の製品は、
ウェザーストリップで国内メーカーの
90%のシェアを保有！！



ウェザーストリップ

窓、ドア、トランク等から、雨の車内侵入を防ぎ、遮音材としての効果も持つゴム製品。



フッ素ゴム

高性能で、耐熱性、耐油性、耐候性、耐薬品性などが他のゴムより優れる。



アンダーコート

防錆や小石跳ね等から車体を守る。
また、遮音材としても効果がある。

②-2 製品～農業分野～

無機銅殺菌剤の販売量で国内の農薬業界トップの
80%のシェアを保有！

柑橘類、桃、葡萄などの果樹類を中心に
日本を始め、韓国、中国、東南アジアの
食の安全に貢献しています！！



②-3 製品～農業分野育種事業～

1. 世界で唯一！

トマト “乙女の涙 スウィーティア”



2. 高知で初めて！

ブドウ生産～ワイン製造



③ 現在海外で展開しているビジネスの対象国 とビジネスの内容



④ 海外展開しようと考えた最大のモチベーション及び対象国の選定理由

高知県は、

海外進出企業が少なく、人口減少が激しい。

→当社が高知県の牽引企業として率先(高知県ベトナム協会、高知県スリランカ協会、高知県モロッコ協会を設立)。

対象国

タイ王国: 中小機構海外支援アドバイザーを務めていた。

自動車関連を中心とする裾野の広い産業国家であり
王室国家で東南アジアの優等生と言われている。

ベトナム: 現在は農業国だが、今後工業国家への展開も期待できる。

スリランカ: インド～バングラディシュ～中近東～アフリカへの中継基地。

モロッコ: 当社で言う西回廊の到達点で、当社でのインターン高知大修士もアフリカご出身。

⑤ 海外展開でまず実施したアクション (含むJICAスキームの活用)

★タイ(佐々木が2回で14年間駐在)

- ・ベトナム (JICA-PJ)
- ・モロッコ (経産省 = 飛び出せJAPAN' 採択済)
- ・タイ王国での王女様プロジェクト(Her Royal Highness Princes Shirindhorn Project)を葡萄栽培で終了



各国での農薬登録～販売を目標

別添2③

企業・サイト概要

- 提案先: 井上石灰工業株式会社
- 所在地: ベトナム、ホーチミン市、メコンデルタ地域、
- G/P機関: 農業農村開発省(MARD)、果樹野菜研究所(FAVRI)、南部園芸研究所(SOFRI)



※IC-MOCSを構成する、レインカット栽培

- ・生産性向上技術
- ・農産物の安全性
- ・都市や地方の卸売機能の不振
- ・野菜のブランド化

調査を通じて提案されている

年、生産性向上技術、農産物の安全性、都市や地方の卸売機能の不振、野菜のブランド化が原因である。そこで本案件化では、安心・安全なIC-MOCSの導入材の育成を合わせた制度であるため、導入によって薬剤の残留量の低

日本の中小企業のビジネス展開

ベトナムにおけるIC-MOCSの構成製品は、既にベトナムで農業資材のから現地のディストリビューターを通じた農家への販売体制はほぼ確立。ベトナムの政府関連機関などの公的機関へのIC-MOCSの認知度が

⑥ 現時点までの評価、成功の見通し

**タイ：DOAとの関係強化＋今回Chiang Mai県での
自然環境保護局とLOIを締結**

**ベトナム：JICAの案件化調査～普及実証に採択され、
登録を9/20 取得**

**モロッコ：飛び出せJAPANで
採択され11月より
現地活動開始**



⑦ 最大のボトルネックとその克服のために 実施した(または計画している)方策

農薬登録(殺菌剤)は、各国の(登録制度が)極めて厳しく、登録書類の整備、登録までの期間～に相当の注力を要す。

＊人脈形成为の留意点・時間・エネルギーを課題とする。

＊登録は思ったよりも各国難易度高く、苦心を強いられる。

ベトナム：Vinh大学とLOI締結

タイ王国：Kasetsart大とLOI締結

マレーシア：MARDI(農業省)とMOU締結、UPM大とLOI締結

インドネシア：Bogor大とLOI締結

バルキナファツソ：Samba修士との関係強化～アフリカ進出

⑧ 官・学に期待すること(もしあれば)

- ・高知大との(2者地域・国際包括連携協定)締結をベースに国際関係ビジネスを進めている。
- ・登録他、大使館、外務省、農水省(MAFF)、JICA、JETRO等各有力国家機関の御協力基に、民間＋国家共同プロジェクトを推進し、各国展開を計っていききたい。



**井上石灰工業(株)は
これからも海外展開に
邁進いたします!!**

ご清聴ありがとうございました。